

## 第45回資産運用検討委員会 議事要旨

1. 日 時：令和6年6月5日（水）13:50～16:15
2. 場 所：日本私立学校振興・共済事業団 東京ガーデンパレス「白鳳」
3. 出席委員：川北委員長、金武委員、坂本委員、高橋委員、

### 4. 議事要旨

#### (1) 基本ポートフォリオの検証について

事業団から、現行の基本ポートフォリオについて、各資産のリスクと相関係数を直近25年間の実績に更新し、足元の運用環境を反映させ、リスク関連指標（下方確率・条件付平均不足率）を確認した結果が報告された。いずれも策定時と比較して大きな変化が見られないことから、現行の基本ポートフォリオの有効性が担保されているとの検証結果が報告された。

委員からは、昨今の世界のブロック経済化の影響について質疑があった後、検証結果は了承された。

#### (2) 令和5年度業務概況書について

事業団から、厚生年金保険給付積立金及び経過的長期給付積立金並びに退職等年金給付積立金に係る令和5年度の運用状況及び業務概況書について報告があった。

委員からは、オルタナティブ資産について質疑があった後、いずれの業務概況書についても報告内容は了承された。

#### (3) 責任投資原則（PRI）署名について

事業団から、責任投資原則（PRI）署名について提案があった。

委員からは、署名後のモニタリングにより継続的に効果を把握する必要性等の助言がなされ、原案どおり了承された。

#### (4) 令和6年度財政検証に向けて

事業団から、令和6年財政検証における「基本ポートフォリオの策定」および「政策ベンチマークの整理」について説明があり、委員に意見を求めた。

委員からは、国内債券の政策ベンチマークについて、事業団の体制等を考慮したうえで慎重に検討すべきである旨の助言がなされた。

(5) その他

事業団から、アセットオーナー・プリンシプルへの内容（アウトライン）について説明があった。

委員等からは内容（アウトライン）について確認がなされ、他共済の動向も注視しながら取り組むよう助言がなされた。

以上